

「香芝市まちづくり提案活動支援事業」を本年度初めて活用される市民団体の皆さまと、香芝市のまちづくりについて、意見を交換いたしました。

～「どんづるぼうの森」の活動内容～

屯鶴峯及びその周辺地域を「どんづるぼうの森」と称して、地域内の自然(地形・動植物などの生物相)や文化的歴史的資産(旧石器時代のサヌカイトの石器と遺跡、戦争遺跡としての地下壕など)の保全整備を目的としたイベントや活動(草刈り・ごみ拾いなど)を行っています。

★どんづるぼうの森 Facebook はこちら⇒



～テーマ～ 屯鶴峯とその周辺地域の保存と活用について(内容の一部をご紹介します)

[◆:団体からのコメント / ○:市長からのコメント]

◆ **文化的・地学的にも価値の高い「どんづるぼうの森」。大変貴重な資源を有しています。**

**保存と活用についてどのようにお考えですか。**

素晴らしさを保存し、活用を図り、魅力を発揮するためにも、上記の自然と文化的資産全体を一体的な公園、一つの考え方で整備を検討してほしいです。屯鶴峯周辺、総合公園化地域、地下壕それぞれ複数の関係部門となっていますが、一体として考えてほしい、と思います。「どんづるぼうの森」全体の価値を考え、前向きに進めてほしいです。

○ この地域は貴重な資産を有していることから、一体的に遺していきたいという想いがあります。

ご意見いただきましたように、事業の際は、横断的な組織において進めていくことも有効であると考えています。今まで以上に資源の大切さなどへの理解を深め、皆さまのご協力を賜りながら検討を進めていきたいと思ひます。



◆ **「どんづるぼうの森」につながる香芝市総合公園。総合公園を整備するには、是非、市民の声を聴いてください。**

今後、協議会などにて検討を進めていくと伺いました。可能な限り市民の声を聴き、先行事例や専門家の意見を踏まえた内容にしてほしいです。例えば、各地のジオパークでは地域の人々が関わり運営しているところもあります。将来の総合公園にて、このような運営を検討していく場合には、定期的に市民と市の担当、企業などが一緒に勉強し、お互いの知恵を出し合う機会(ワークショップなど)を設けていただきたいです。

○ 総合公園は市民の皆さまの声を聴いて創り上げていくべきだと考えています。

ご意見のように完成した後も地域の方々に関わっていただく仕組みは理想的であると思ひます。

協議会を立ち上げる際には、皆さまからご意見を伺いながら検討を進めてまいりたいと思ひます。

○ **旧プール跡地の利用について、皆さんのアイデアをお聞かせください。**

◆ 総合公園が完成するまでには、しばらく期間を要することから、その間、暫定的にでも市民が気軽に利用できるようなカタチがあれば良いなあと思ひます。例えば、広場のみの空間も面白いと思ひます。そこで週末に市場や野外劇場などが開催されると、新しい交流の場が出来ると思ひます。

市内には、小さい子どもが自由に遊べる場所が少ないと感じていますので、プレイパークのような自由に遊べる場所になれば嬉しいです。